

2020年 9月5日(土) _{開演:13時00分 終演:15時45分} ここ3とからた' 未4らしく

担に

もなってい

主催:NHK厚生文化事業団 NHKエンタープライズ 読売新聞社 ■後援:NHK 厚生労働省 東京都 ■協賛: 📫 リムラ

フォーラムを通じて考えていきま

合

h

が もがなりうるこの病とどう向き 人に一人ががんにかかる時代。 立している人も少なくありませ か 期 療 h の輪を広げていくのか の長 用 禍 で誰にも相談できず

期化が経済的な負担心身に影響を及ぼし 消えていません。 発など治療 んと生きる本人の不安や の幅も広がってきま 可 続きま 能 性 が 高 ま

オンライン フォーラム



からた



山口 建 (やまぐち けん)

静岡県立静岡がんセンター 総長

秋山 正子 (あきやま まさこ) 認定NPO法人マギーズ東京 共同代表理事・センター長 株式会社ケアーズ 代表取締役 白十字訪問看護ステーション



町永 俊雄 (まちなが としお) 福祉ジャーナリスト

1974 年 慶應義塾大学医学部卒業。1999 年国立がんセンター (当時) 研究所副所長。同年宮内庁御用掛就任 (併任)。2002年よ り現職。肺がんの腫瘍マーカー開発に対し、2000 年高松宮妃癌 研究基金学術賞、2014年 国際腫瘍学バイオマーカー学会賞受賞。 厚生労働省 がん対策推進協議会会長をつとめ我が国のがん対策 にも貢献している。2002 年に創設された静岡がんセンターでは 最先端がん医療の実践とともに、徹底した患者家族支援を進め、 2012年 センターとして朝日がん大賞を受賞した。

1950 年秋田県生まれ。聖路加看護大学卒業後、産婦人科病棟で の臨床を経て、看護教育に従事。1992 年から東京で訪問看護を 始め、2001年、ケアーズ白十字訪問看護ステーションを設立。 2011 年に新宿で「暮らしの保健室」を開設し、地域の生活に根差 した在宅医療・介護の活動としくみづくりに尽力。2016年、が んを経験した人やその家族・友人らをサポートするマギーズ東京 を設立し、センター長に就任。2019年、「フローレンス・ナイチ ンゲール記章」受章。

福祉ジャーナリスト 1947 年東京都生まれ。1971 年NHK入局。 「おはようジャーナル」キャスターとして教育、健康、福祉といった 生活に関わる情報番組を担当。2004年からは「福祉ネットワー ク」キャスターとして、うつ、認知症、自殺対策などの現代の福祉を テーマに、共生社会の在り方をめぐり各地でシンポジウムを開催。 現在は、フリーの福祉ジャーナリストとして活動を続けている。



大塚 尊子 (おおつか たかこ) NPO法人 つながりひろば



池山 晴人 (いけやま はると) 大阪国際がんセンター がん相談支援センター



河村 裕美 (かわむら ひろみ) 認定NPO法人 オレンジティ



(さとう みゆき)

(さとう みのり)

治療中。長年従事した看護師の経験も生かし患者のがん専門相談員。医療ソーシャルワーカーとし、巣を摘出した。そうした経験をもとに女性特有のに寄り添い、今年1月に看取った。「自宅で過ごし 支援に力を注ぐ。

て"その人らしい生活"を支援している。

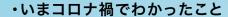
がん患者会を立ち上げた。

23 年前に乳がんに罹患。10 年後に再発し現在も つながりひろばに隣接する大阪国際がんセンター 結婚直後の 32 歳で子宮頸がんに罹患。子宮と卵 4 年前にすい臓がんの告知を受けた夫の明夫さん たい」という夫の思いを尊重し、最期の2か月は一 人娘のみのりさんと家族で過ごした。

プログラム

開演:13時 終演:15時45分

第一部



・治療と暮らしを両立するために

休憩

第二部

マギーズ東京より配信します。 (会場での観覧はできません)

マギーズ東京とは

がん患者と、その家族、友人が「自分の力を取り戻 す」英国生まれの居場所「マギーズがんケアリング センター」の日本第一号。



オンラインフォーラム「がんと生きる」今後の予定

2020年 10月17日(土) 長野発 2021年 1月17日(日) 横浜発

※今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況により 変更が生じる場合がございます。

問い合わせ

NHK厚生文化事業団「がんオンラインフォーラム」係 電話 03-5728-6633(平日 午前10時~午後5時)

